



交通安全だより

実践しましょう!

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と
一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



夜間、外出時は
反射材で目立つ!



令和6年 秋の全国交通安全運動

交通事故死ゼロを目指す日 令和6年9月30日(月)



実施期間 令和6年9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間

スローガン 「反射材 光って気づいて 事故防止」

- 運動の重点**
- (1) 反射材用品等の着用推進や
安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
 - (2) 夕暮れ時以降の早めのライト点灯や
ハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
 - (3) 自転車・特定小型原動機付自転車利用時の
ヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



八幡平市交通安全協会

事故多発場所①

住宅地の閑散とした道路

横断中の歩行者と車の事故が多発！

ここでは…地域住民の歩行者が「車通りが少ないから大丈夫…」と油断しがち！

だから歩行者は…

道路を渡るときは、必ず一度立ち止まり、道路の右左から車が近づいてきていないか確認！

一方、ドライバーは…

人通りが少ない道路でこそ、歩行者の早期発見に努める！



事故多発場所②

住宅地に点在する無信号の交差点

車と自転車の出会い頭事故が多発！

ここでは…自転車利用者が「めったに車は来ないから大丈夫…」と油断しがち！

だから自転車利用者は…

交差点を通行するときは、必ず一度止まり、交差道路から車が来ているか確認！

一方、ドライバーは…

一時停止せず突っ込んでくる自転車を予測し、必ず安全確認！



事故多発場所③

信号がある交差点

右・左折車と横断中の歩行者・自転車の事故が多発！

ここでは…歩行者・自転車利用者が「青信号だから安全だろう…」と油断しがち！

だから歩行者・自転車利用者は…

横断前と横断中、交差点を広く見渡して、交差点を右・左折してくる車がないか確認！

一方、ドライバーは…

右・左折する前に横断歩行者・自転車の有無をしっかりと確認！



日没時間が早まる秋…夕暮れ時・夜間の危険を理解して安全通行・安全運転！

夕暮れ時の危険性

明暗の境目がぼやけ、モノの形や色が識別しにくくなります。特に秋は夕暮れ時と帰宅時間が重なるので危険です。

夜間の危険性

言うまでもなく暗いため、他者(車)の存在を見落としやすくなります。

歩行者

黒っぽい服装はドライバーに見落とされやすくなるため、明るい色合いの服を着用しましょう。反射材の着用も効果的です。

自転車利用者

無灯火だと車のドライバーや歩行者から見えづらく危険です。薄暗くなってきたらライトを必ず点灯しましょう。

ドライバー

下向きのライトでは暗やみに潜む危険の発見が遅れるため、先行車や対向車がないときはライトを上向きにしましょう。